

## 第 22 回サクラマスターズスイミング選手権当日のご案内

第 22 回サクラマスターズスイミング選手権にお申し込み頂き誠に有り難うございました。  
参加クラブ 217 クラブ、参加者 955 名という多数のお申し込みをいただきました。

つきましては、下記の通り競技を進行いたしますのでご案内申し上げます。責任者の方は、出場者全員にご連絡をして頂けます様、よろしくお願い申し上げます。

期 日	2015 年 10 月 18 日(日)	
場 所	横浜国際プール(サブプール)	
開 場	8:00	
ウォーミングアップ	8:00～8:45 (A面)	8:00～競技終了 (B面)
公式スタート練習	8:30～8:45(A面全レーン)	
チームリーダーミーティング	8:20	
競技役員会議	8:30	
競技開始	9:00	

チームリーダーミーティング(監督者会議)では競技についての詳細と変更事項をご連絡いたします。必ずチームの代表者または代理の方が出席し、出場選手に全員に連絡をしてください。

### 競技順序及び競技予定時間

1. 女子 100m個人メドレー	9:00～	19. 男子 25m背泳ぎ	12:59～
2. 男子 100m個人メドレー	9:25～	20. 女子 25m平泳ぎ	13:04～
3. 女子 100mメドレーリレー	9:43～	21. 男子 25m平泳ぎ	13:12～
4. 男子 100mメドレーリレー	9:52～	22. 女子 25mバタフライ	13:17～
5. 女子 100m自由形	9:59～	23. 男子 25mバタフライ	13:25～
6. 男子 100m自由形	10:19～	24. 女子 200m自由形	13:37～
7. 女子 100m背泳ぎ	10:33～	25. 男子 200m自由形	14:01～
8. 男子 100m背泳ぎ	10:44～	26. 混合 100mメドレーリレー	14:15～
9. 女子 100m平泳ぎ	10:54～	27. 女子 50m自由形	14:24～
10. 男子 100m平泳ぎ	11:10～	28. 男子 50m自由形	14:37～
11. 女子 100mバタフライ	11:21～	29. 女子 50m背泳ぎ	14:54～
12. 男子 100mバタフライ	11:29～	30. 男子 50m背泳ぎ	15:04～
13. 女子 200m個人メドレー	11:36～	31. 女子 50m平泳ぎ	15:10～
14. 男子 200m個人メドレー	11:59～	32. 男子 50m平泳ぎ	15:21～
15. 混合 100mフリーリレー	12:21～	33. 女子 50mバタフライ	15:33～
16. 女子 25m自由形	12:33～	34. 男子 50mバタフライ	15:40～
17. 男子 25m自由形	12:43～	35. 女子 100mフリーリレー	15:54～
18. 女子 25m背泳ぎ	12:50～	36. 男子 100mフリーリレー	16:02～

競技終了予定 16:05

競技予定時間は競技進行により、前後することが予想されます。競技の進行を確認し、招集に遅れないようにしてください。招集受付に遅れると棄権扱いとなります。

## 競技方法

- (1) 競技は平成27年度(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則により実施します。
- (2) 男女別(混合リレーを除く)および原則として、年齢グループ別の組分けに従い高年齢から低年齢へタイムの遅い組から速い組への順に進めます。(200m以上の個人種目を除く)200mの個人種目は、年齢に関わらずエントリータイムの遅い順に組分けを行います。

競技はリラクゼーションプール側で行います(水深 1.4m)。25m の個人種目とリレーの第 2、第 4 泳者はサブスタート(プール中央)側を使用します。それ以外の種目はメインスタート側よりスタートいたします。また、リレーの第 1 泳者の記録は公認記録とはなりませんのでご了承ください。

## チーム受付

チーム責任者は、2階チーム受付で「チーム受付票」に必要事項を記入の上、提出し、参加章・公認記録証・プログラム(注文分)を受け取ってください。チームごとにまとめて参加者分をお渡しいたします。

プログラムに記載されている氏名、種目等を必ずご確認ください。プログラムの印刷ミスがあった場合は、チーム責任者が所定の用紙に記入の上、競技開始の2時間前までに、大会本部に提出をしてください。※所定用紙は、大会受付、大会本部にあります。

## ウォーミングアップ

メインプール、サブプールの定められた時間で、ウォーミングアップが可能です。アッププールには、スタート練習レーンを設置しています。

## 招集

- (1) 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。  
招集所は、競技プールとリラクゼーションプールの間となります。
- (2) 招集所へは、自分の出場する種目、組の10レース前までにお越しください。電光表示装置にその時実施されている種目と組が表示されますので、必ずご確認の上、招集遅れのないようご注意ください。  
※最初の種目は8:50より招集を開始いたします。
- (3) 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員に組、レーン、名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。  
ご自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- (4) リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- (5) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

## スタートについて

- (1) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- (2) 選手席に入りましたら、計時員に自分の名前を伝えレーンを確認してください。
- (3) 公式スタート練習は、8:30~8:45にメインプールでの全レーンで行います。  
尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、スタート台横や水中からのスタートをお勧めいたします。

## プールからの上がり方

- (1) 個人種目の場合、ゴールタッチした時、すぐに次のレースが始まります。ゴールした後はレーンロープにつかまり、次の組がスタートした後、競技役員の指示に従ってプールから上がってください。
- (2) プールから上がる際、プールサイドへ移動する時は、タッチ板に触れないように注意してください。

## リレー

- (1) リレーオーダーを変更する場合(1回のみ)は、所定用紙に必要事項を記入の上、本部席へ提出してください。エントリーした種目の年齢区分の変更はできません。
- (2) 同一リレー種目には、年齢区分別にかかわらず1人1回しか出場できません。
- (3) リレーオーダー提出後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- (4) 以上のことに違反した場合は、失格とします。
- (5) リレー種目の招集受付は、泳者4名が揃わないと受付できません。ご注意ください。
- (6) 第2泳者以降の泳者が水中からのスタートを行うことを認めているのは、国内ルールであり、第2泳者以降で水中からのスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、ご注意ください。なお、世界記録の突破を目指しているリレーチームにはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。台上またはプールデッキからスタートを行ってください。

## 世界記録の申請及び日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の突破が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクに申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。

昨年より世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を突破する可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いいたします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また、世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号の記入もお願いいたします。

日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をいたします。

FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知おきください。

水着改正についての詳細は日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

## 表彰

- (1) 出場選手全員に公認記録証および参加章を授与いたします。  
(チームごとに渡しますので、チームの代表者または代理の方が「チーム受付票」を大会受付まで持参してください。)  
**本大会では各種目ごとのメダル授与等を行いませんので予めご承知おきください。**
- (2) マスターズ水泳日本記録を突破した選手およびリレーチームには、「日本新記録樹立証」を、国際水泳連盟(FINA)認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手およびリレーチームには、「世界記録突破証」を授与いたします。
- (3) 日本記録、世界記録を突破した選手およびリレーチームは、「日本記録、世界記録突破証」授与の表彰を行います。記録突破の際ご案内する予定時間までに本部席にお越しください。

## 異議申し立てについて

競技の失格内容や状況等に異議のある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料5,000円**を添えて本部席に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議書の提出はチームの責任者に限られます。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。**その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入の上本部席にお申し出ください。

## 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自分の体調には十分留意してください。会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、救護室にて応急処置はいたします。  
救護室はアッププール横、役員控え室にあります。
- (2) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特に、リレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧める事が大切です。
- (3) マスターズキーワード9の実践をお願いいたします。

## 個人情報の取り扱いについて

申込書等に記載された個人情報につきましては、競技会のプログラムの作成を含み競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用、提供はいたしません。(プログラム作成 有限会社東洋電子システム)

## 撮影許可

カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をする場合は撮影許可証が必要になります。撮影許可を証明する許可証を所持し撮影することが条件となります。撮影を希望される方は、大会受付に、別紙「撮影許可申請書」に必要事項を記入の上、申告してください。  
競技が終了しましたら許可証は必ず大会受付までご返却ください。

## ロッカーのご案内

貴重品保管用のロッカーとして、チームに1ヶ所のロッカーの鍵を貸し出します。ご希望のチームは別紙の「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、受付に提出してください。ロッカーは数に限りがありますので、お使いいただけない場合があります。予めご了承ください。

- ・ロッカーキーの保証金として2,000円お預かりいたします。2,000円はロッカーキーの返却時にお返しいたします。
- ・貴重品保管用ロッカーは使用申請したチームのみ利用できます。
  - ・競技終了後ただちにロッカーキーをご返却ください。また、**必ず申請者本人がご返却ください**。
- ・大会当日にロッカーキーの返却がない場合は、保証金は返却いたしません。また、紛失・破損の場合は、5,000円をお支払いいただきます。  
なお、返却の際は必ずロッカーを忘れずに施錠し、ご返却ください。
- ・つり銭はございません。保証金は必ず1,000円札2枚をご用意ください。

## **施設使用上の注意**

- (1) プールサイドは、競技役員以外は**きもの厳禁**です。
- (2) 館内の通路は水にぬれると滑りやすくなります。十分ご注意ください。
- (3) 開場時の入場で走ることは大変危険です。思わぬ転倒事故等につながりますので、歩いている入場にご協力ください。
- (4) ごみは、必ず分別して捨てていただくようお願いいたします。
- (5) マスターズスイマーとして、マナーを守り館内をきれいに利用しましょう。
- (6) 貴重品の管理には十分ご注意ください。盗難等がございまして一切責任は負えません。最近特に、各競技場における盗難事故が多発していますのでご注意ください。更衣室ロッカー使用ご希望のチームは、別紙「ロッカー使用申請書」に必要事項を記入し、大会受付にてお申し込みください。
- (7) 会場利用には、会場図を参照ください。

## **その他**

- (1) 忘れ物のないようにご注意ください。忘れ物は、2階大会受付にて大会当日は保管しておりますが、**大会終了後1週間で廃棄処分させていただきます。**
- (2) 身体障がい者の参加につきまして、マスターズ水泳の競技規則は健常者のために規定されていますが、事前申請された競技者には、障がいのある部分について規則の免除を本大会のローカルルールとして認めています。事前申請なしに出場されると競技規則違反で失格になる可能性があります。エントリー時に申請を行っていない方は、大会当日に所定の用紙に記載し、本部席に提出してください。また、テーピングを必要とする場合も申請を行ってください。(申請用紙は本部席に用意してあります)また、選手に介助が必要な場合は、チームから介助者を付けてください。その際、選手には招集席からスタート席まで介助することはできませんが、スタートの助けはできません。(一緒に水中に入ることは不可)ゴール後は、役員の指示を優先し介助してください。
- (3) 大会当日の緊急時に備え、「大会申込書」・「個人種目申込書」に大会当日緊急連絡先を記入していただいております。お預かりしている緊急連絡先は万が一の際に実行委員会で使用させていただきますが、チーム責任者の方も下記の通り、ご準備をお願いいたします。
  - ①責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急連絡先を把握しご持参ください。(選手のご家族などに急を要する連絡ができる電話番号を把握しご持参ください。)
  - ②責任者が会場へ同行されない場合は、大会当日、緊急連絡先の連絡をさせていただいたときに伝えられるようご準備ください。
- (4) 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「参加賞」「公認記録証」「申し込まれたプログラム」はチームへお渡しいたしますが、エントリー料は返金いたしませんのでご了承ください。

## 交通案内

横浜国際プール(神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1)




地下鉄 横浜市営地下鉄「北山田駅」2番出口より徒歩5分

バス 横浜市営地下鉄「センター北駅」から東急バス3番乗り場「国際プール正面」約10分  
東急田園都市線「鷺沼駅」からバス3番乗り場「稲荷坂」下車 徒歩10分

## 会場案内図



- ①大会受付 ②観客席 ③プールサイド入口 ④更衣室入口 ⑤サブアリーナ入口  
⑥大会本部 ⑦役員受付 ⑧競技プール(1.4m) ⑨アッププール(2.5m) ⑩招集所

- サブアリーナへは観客席最前列右側③よりプールサイドへ降り、プールサイドを通過して⑤の場所より行ってください。更衣室へはプールサイドより④の場所より行ってください。  
(  に沿って進んでください。)